

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 高槻 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和7年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思っております。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されることがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
本市	16.16	19.89	34.46	41.16	50.80	9.47	152.45	22.02	54.09

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
本市	15.73	18.70	38.63	39.23	39.35	9.75	144.11	13.51	54.98

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問調査結果の概要

質問調査の結果分析
<p>「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」「体育の授業は楽しいですか」に対して、肯定的な回答をした児童は全国や北九州市の平均を上回った。体育の授業が楽しいと感じる理由は、「いろんな種目を体験したとき」や「できなかったことができるようになった」が多かった。運動に関心を持ち、体育科の学習では、目標達成に向けて粘り強く取り組むことができていることがわかる。また、友達と助け合ったり、教え合ったりして授業に取り組むこともできている。</p> <p>家庭生活において、睡眠時間が5時間以上8時間未満の児童が多い。また、1日のスマートフォンやゲームなどの画面を見る時間が5時間以上6時間未満の児童が20%弱いる。</p>

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

<ul style="list-style-type: none"> ・体育科における「好きっちゃプログラム」の活用(主運動につながる運動を各単元に応じて取り入れる) ・「北九州市体力向上プログラム」の活用 ・特別活動における縦割りグループを活用した「運動(長縄跳び)やゲーム」を通した体を動かす活動(1年間)
--

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

<ul style="list-style-type: none"> ・体力テストに向けての強化月間の設定(前期) ・ランニングタイム(後期)
